

# 長尺PDF変換プログラム

# PDF3RSL



Kernel Computer System  
カーネルコンピュータシステム株式会社

本社：パッケージ販売部  
〒221-0056  
横浜市神奈川区金港町 6-3 横浜金港町ビル  
TEL：045-442-0500 FAX：045-442-0501  
URL：<http://www.kernelcomputer.co.jp>

## ◆概要

PDF3RSL は、Adobe Acrobat Professional もしくは Standard を使用して、  
長尺 PDF ファイルを長尺用 KD ドライバへ印刷する事でラスターファイルに変換します。

## ◆特徴

- ・弊社製品 **KDdriver\_long for Windows** 長尺版を使用する事によって、長尺版入力データを変換する事が可能です。
- ・GUI とコマンドラインからの変換指示が可能。(バッチ形式の入力)
- ・長尺は最大 5080mm までは用紙判定可能です。
- ・4. 2A0 (4989 × 840) まで判定可能 4. 3A0 (5108 × 840) 以上は判定不可となります。
- ・使用する任意の長尺用紙サイズを登録する必要があります。  
登録する長辺は最大 35535mm まで可能です。
- ・Windows プリンタドライバ(弊社製品 KDdriver\_long for Windows)を経由することによって高品質なラスターデータ (モノクロ、カラー選択可能) に変換する事が可能です。  
出力するラスターフォーマット形式にカラー機能が無いものは、入力がカラーデータでもモノクロになります。  
また、任意の解像度に変換することもできます。

## ◆注意事項

- ・Adobe Reader では利用出来ません。必ず Adobe Acrobat Professional もしくは Standard が必要です。  
Adobe Acrobat 使用ユーザーは Adobe ライセンス規約に準拠する必要があります。

## 操作方法

PDF3RSL は、GUI からコマンドラインからも実行可能なアプリケーションです。  
GUI に PDF ファイルをドラッグ&ドロップし実行したり、通常のコマンドと同じように、  
コマンドラインから実行したり、バッチファイルやシェルスクリプトに組み込むことができます。

### 1. 属性ファイル

変換を始める前に、ラスター変換に必要な情報を設定ファイルで設定します。

drv\_in.atr-----PDF3RSL の変換設定

- USER\_PASSWD1~10=xxx  
PDF セキュリティ解除設定。ユーザーパスワードを指定します。  
最大 10 件登録可能です。
- MASTER\_PASSWD1~10=xxx  
PDF セキュリティ解除設定。マスターパスワードを指定します。  
最大 10 件登録可能です。
- DUMP=0 or 1  
変換処理に於いて不具合等が起きた場合に情報のダンプを出力するか否かを指定します。  
0 ダンプを出力しません。  
1 ダンプを出力します。
- GRAPHIC=0 or 1  
Acrobat の印刷設定「画像として印刷」を有効にするか否かを指定します。  
0 有効にしません。  
1 有効にします。
- QUALITY=0 ~ 1200  
プリンタ規定値の解像度を指定します。
- END\_ACROBAT=0 or 1  
変換後 Acrobat が起動されたままとなった場合に強制終了するか否かを指定します。  
0 強制終了しません。  
1 強制終了します。
- PDF\_SEC\_ON=0 or 1  
セキュリティが掛かっているかどうかのチェックをするか否かを指定します。  
0 セキュリティチェックしません。  
1 セキュリティチェックします。
- FORMAT\_LONG=0  
ラスターフォーマットを指定します。
- XDPI=0 ~ 1200  
解像度変換時の横解像度を指定します。
- YDPI=0 ~ 1200  
解像度変換時の縦解像度を指定します。
- PRINTER\_LONG=KD Raster Driver Long  
長尺 KD ドライバ名を指定します。
- BIT\_ORDER=0 or 1  
LSBfirst (モノクロ版 MMR, MR, MH 出力指定時有効) 指定します。  
0 なし。  
1 データの左端ビットが LSB のとき指定します。
- CPU\_TYPE=0 or 1  
CPU タイプを指定します。  
0 なし。  
1 モトローラ形式での出力を指定します。
- PAGE\_TAG=0 or 1  
ページタグを指定します。  
0 なし。  
1 ページタグの出力を指定します。

- PAGE\_START=1 ~ 2147483647  
最初の出力ファイル名に付加するファイル番号を指定します。
- PAGE\_ADD=1 ~ 2147483647  
2 目以降の出力ファイルに付加するファイル番号の増加値を指定します。
- PAGE\_NUMSET=0 or 1  
ページ番号の書式を指定します。  
0 ページ番号をアンダーバーで繋ぐ。  
1 ページ番号をハイフンで繋ぐ。
- PAGE=-1 ~ 2147483647  
マルチページ/シングルページを指定します。  
-1 マルチページ(全て 1 ページ)。  
0 シングルページ。  
0< マルチページ(ページ数指定)。
- PDF\_ROTCENTER=0 or 1  
Acrobat 印刷設定の「自動回転と中央配置」を有効にする/しないを指定します。  
0 「自動回転と中央配置」を指定しません。  
1 「自動回転と中央配置」を指定します。
- PDF\_PAGEFIT=0 or 1  
Acrobat 印刷設定の「PDF のページサイズに合わせて用紙を選択」を有効にする/しないを指定します。  
0 「PDF のページサイズに合わせて用紙を選択」を指定しません。  
1 「PDF のページサイズに合わせて用紙を選択」を指定します。
- PDF\_ROT=0 ~ 4  
PDF ファイルの回転を指定します。  
0 縦横を元の PDF と同じ状態で変換します。(デフォルト)  
1 横になっているページを右に 90 度回転し全ページを縦に変換します。  
2 横になっているページを左に 90 度回転し全ページを縦に変換します。  
3 縦になっているページを右に 90 度回転し全ページを横に変換します。  
4 縦になっているページを左に 90 度回転し全ページを横に変換します。
- X\_MERGIN=0 ~ 2147483647  
用紙サイズ X 方向の自動判定用誤差範囲を指示します。
- Y\_MERGIN=0 ~ 2147483647  
用紙サイズ Y 方向の自動判定用誤差範囲を指示します。
- DETAILS\_OUTPUT=0 or 1  
結果ファイルページ情報出力指定します。  
0 出力しません。  
1 出力します。(デフォルト)
- WAIT=0 ~ 2147483647  
ハングアップさせない為のタイムアウト値を指定します。(単位: ミリ秒)
- IN\_PATH=xxx  
入力ファイルのパスを指定します。
- OUT\_PATH=xxx  
出力ファイルのパスを指定します。
- LOG\_PATH=xxx  
LOG ファイルのパスを指定します。
- XMLLOG\_PATH=xxx  
XML 形式 LOG ファイルのパスを指定します。
- DPI\_DEFAULT=0 or 1  
変換時に使用する解像度を指示します。  
0 選択している KDriver に設定されている解像度を使用して変換します。  
1 属性項目 XDPI, YDPI で指定した解像度でラスターファイルに変換を行います。
- COLS=0 ~ 2147483647  
シングルページ出力時のページ番号桁数を指定します。

- FILECHECK=0 or 1  
変換元ファイル拡張子のチェックを行うか否かを指定します。  
0 チェックを行わない。  
1 チェックを行います。
- MAX\_PAGE\_CHECK=0 ~ 2147483647  
出力するラスターファイルの最大ページ数を指定します。  
0 最大ページ数のチェックを行いません (デフォルト)  
0<n 最大ページ数を n でチェックを行います。
- DIVIDE\_PDF\_PAGE\_COUNT=0 ~ 2147483647  
PDF ファイルの分割印刷のページ数指定。  
0 分割しない。(デフォルト)  
0<n 分割ページ数。
- A0\_H=1188 (0 ~ 2147483647)  
A0\_V=840  
A1\_H=840  
A1\_V=594  
A2\_H=594  
A2\_V=420  
A3\_H=420  
A3\_V=297  
A4\_H=297  
A4\_V=210  
A5\_H=210  
A5\_V=148  
B1\_H=1028  
B1\_V=728  
B2\_H=728  
B2\_V=514  
B3\_H=514  
B3\_V=364  
B4\_H=364  
B4\_V=257  
B5\_H=257  
B5\_V=182  
用紙サイズを認識する為の縦横サイズを指定します。(単位:mm)

## 実行時のオプション

PDF3RSL では以下の様なオプションが用意されています。

- ・オプションは、「-」で始まります。
- ・オプションには、大文字/小文字の区別はありません。
- ・パラメータがある場合は、空白を開けずにオプションの直後に指定します。  
(例) オプションが「-0」、パラメータが「file」の場合:  
    (正) -0file  
    (誤) -0 file
- ・複数のオプションを同時に指定する時は、それらを空白で区切ります。
- ・オプションを指定する順番は、処理の内容には影響しません。

### 1. 入出力ファイル指定に関するもの

- 入力ファイル名  
変換する PDF ファイル名を指定します。
  - ・絶対パスで指定して下さい、相対パスには対応しておりません。
  - ・-オプションを指定せずに記述したファイルを入力ファイル名として認識します。
  - ・省略不可です。
- -0 [出力ファイル名]  
変換結果のラスター出力ファイル名を指定します。
  - ・絶対パスで指定して下さい、相対パスには対応しておりません。
  - ・省略不可です。

### 2. 属性ファイル指定に関するもの

- -U [属性ファイル名]  
変換属性ファイル名を指定します。
  - ・絶対パスで指定して下さい、相対パスには対応しておりません。

### 3. ログファイルに関するもの

- -LOG [ログファイル名]  
ログファイル名を指定します。
  - ・絶対パスで指定して下さい、相対パスには対応しておりません。
  - ・省略した場合はカレントディレクトリに err. log を作成します。
- -XMLLOG [XML 形式ログファイル名]  
XML 形式で出力するログファイル名を指定します。
  - ・絶対パスで指定して下さい、相対パスには対応しておりません。
  - ・省略した場合は作成されません。

### 4. ラスター変換処理に関するもの

- -mfile  
シングルページ/マルチページ出力の指定を行います。

### 5. その他

- -QV  
PDF3RSL のバージョン番号を LOG ファイルに出力します。
  - ・絶対パスで指定して下さい、相対パスには対応しておりません。
- -HELP  
PDF3RSL の使用方法を LOG ファイルに出力します。
  - ・絶対パスで指定して下さい、相対パスには対応しておりません。
- -DUMP  
比較処理情報を LOG ファイルに出力します。
  - ・比較処理にて不具合等の発生時に指定し、問題の発生原因を調査する手掛かりとして利用します。
- -BATCH  
フォルダ単位の一括変換を行います。
  - ・絶対パスで指定して下さい、相対パスには対応しておりません。

## 制限事項

- PDF3RSL は、**Acrobat(レギュラー)**で動作します。
- ファイル名フォルダ名は絶対パスで指定して下さい、相対パスには対応しておりません。
- 属性ファイルで指定されている項目をパラメータ指定した場合、パラメータ指定が優先されます。
- プリンタ情報の切り換えを行い変換(印刷)を行っているので、本アプリケーションを複数同時に実行する事は出来ません。
- サービス上で起動するとプリンタの権限が与えられていない為、正常に動作しません。
- PDF ファイルに印刷不許可のセキュリティ設定がされていると KD ドライバに印刷出来ませんのでセキュリティ無しでご使用下さい。
- PDF3RSL 起動中に、PDF3RSL で使用している KD ドライバを使用しないで下さい。
- インストールマシン以外のネットワーク上のマシンからのリモート呼び出しでは変換出来ません。
- コマンドラインからの実行時に属性ファイルを指定しなかった場合には、カレントディレクトリ(実行しているフォルダ)に存在する drv\_in.atr を自動的に読み込みます。drv\_in.atr が存在しない場合はデフォルト値が与えられます
- インストールフォルダ下に作業用フォルダを作成しますのでセキュリティが掛かっている場合は解除して下さい。
- PDF3RSL はプリンタの設定変更を行うので管理者権限で実行して下さい。
- Windows の OS を長時間(数ヶ月単位)再起動せずに使用すると環境により Windows の動作が不安定になる場合があります。これは、弊社アプリケーションのみの問題ではなく、Windows を含む、利用される全てのソフト・ドライバの複合要因であり発生した場合、原因の特定及び回避は全てのアプリケーションが関係している関係で、現状では不可能です。長期間連続運用を行う場合、上記の問題が発生する事がありますので、定期的な Windows 再起動を奨励いたします。

## 動作環境

PC : Windows 2000  
Windows XP  
Windows Server 2003  
Windows Vista  
Windows Server 2008  
Windows 7

Adobe Acrobat がインストール  
されている環境  
バージョン 6.0/7.0/8/9/X

## 価格

【PDF3RSL】 40 万円 (税抜き)